

将来移動通信の技術動向

次世代モバイル 5Gに向けて ～技術動向とドコモの取り組み～

Date/日時 平成27年2月27日（金） 15:00～16:10

Place/会場 TKPガーデンシティ東梅田「カンファレンスルーム」

Language/使用言語 日本語

Speaker/講演者

梅田 成視 氏

株式会社NTTドコモ 先進技術研究所 所長

Abstract/概要

通信の高速化・大容量化・高度化、コンテンツの拡大等に対応し、移動通信システムは現在のLTE/LTE-Advancedまで大きく進化してきた。今後のさらなる進化として、次世代モバイル5Gに向け、日本はもとより世界的にも議論が高まってきている。本講演では、移動通信の現状について述べるとともに、将来の5Gに向けて検討されているコンセプトや主要技術、技術検証へ向けた実験などについて、ドコモの取り組みと合わせて紹介する。

Biography/経歴

【学歴】

昭和60年 北海道大学 工学部 電子工学科卒

昭和62年 同 大学院 工学研究科 電子工学専攻 修士課程了

平成19年 同 大学院 情報科学研究科 メディアネットワーク専攻 博士後期課程了 博士（工学）

【職歴】

昭和62年 日本電信電話（株）通信網第2研究所入所

平成5年 （株）NTTドコモ分社設立の際に転籍

入社以来、デジタル移動通信（PDC）における無線制御方式、第3世代移動通信方式（3G）、第4世代移動通信方式、LTE、LTE-Advanced、5G移動通信方式の研究開発に従事。無線アクセス開発部長を経て、平成26年7月より、現職。